

問い合わせ先 〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

平成29年度全国高等学校総合体育大会 宮城県実行委員会事務局（宮城県教育庁全国高校総体推進室内） TEL：022（211）3604

## みやぎ総文2017・南東北インターハイ 開催500日前PRイベント

宮城県・山形県・福島県の高校生活動推進委員会が集結し、南東北インターハイをPRして来ました！！

平成28年3月19日（土）9：00～

イオンモール名取

平成29年度に開催される文化部和運動部の全国大会。今回は県民の皆さんに2つの大会を知っていただくため、開催500日前PRイベントを行いました。

当日、インターハイの方は宮城県・山形県・福島県の高校生活動推進委員が集まり、3県合同デザインのチラシやポケットティッシュの配布、ステージでは大会概要について発表を行いました。

また、イベントを更に盛り上げるため、塩釜高校少林寺拳法部に参加を依頼し、演武を披露していただきました。

3県合同ポケットティッシュ



宮城県・山形県・福島県 高校生活動推進委員会



宮城県開催競技について副委員長山田さんがPR！



塩釜高校 少林寺拳法部



PR活動(チラシ&ポケットティッシュ配布)



総文のPR活動

## 生徒実践分科会・高校生活動推進委員会 開催されました！

平成28年3月25日（金）13：00～ 生徒実践分科会

14：30～ 第2回高校生活動推進委員会 宮城県庁17階 1701会議室



【生徒実践分科会】

- ①平成28年度からPR活動で使用するポケットティッシュのデザインについて
- ②各支部で活動する製作物について話し合いました。

生徒実践分科会とは・・・

高校生活動推進委員の生徒が自由に意見を言い合える組織です。この分科会で話し合ったことを推進委員会にはかることとなります。

【高校生活動推進委員会】

平成27年度の活動報告、平成28年度の各学校での活動計画や各支部での活動計画等について話し合いました。いよいよ4月からは各学校・各支部での活動が始まります。各支部へはポケットティッシュ・チラシ・スタッフジャンパーを提供しますので、活用してインターハイをPRして下さい！

平成28年度 学校サポート委員をドンドン募集して仲間を増やし、インターハイをPRしよう。





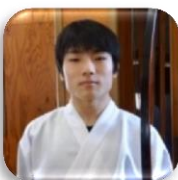
## 宮城県開催競技の魅力発掘特集【第2回】

宮城県で開催する競技の魅力を発掘するために、学校の部活動の練習におじゃまし、競技の魅力についてお話を伺う「魅力発掘特集」。第2回目は、「弓道」と「アーチェリー」です。弓を引いて的を射貫くのは両競技に共通しているところですが、それぞれの魅力について探りました。

### その3 弓道 (泉高校)

和弓で矢を射て、的に中（あ）てる一連の所作を通し、心身の鍛練をする日本の武道です。弓を引く動作を八つの節に分けて「射法八節」{1. 足踏み, 2. 胴造り, 3. 弓構え, 4. 打越し, 5. 引分け, 6. 会, 7. 離れ, 8. 残心(残身)}といい、始めから終わりまで一連の動作で一貫した流れのように行わなければなりません。的中率を高めることはもちろんですが、物事に動じない、「不動心」を養う精神の修練も大切とのこと。

#### □泉高3年 部長 鳥嶋 圭吾 さん



部活の紹介実演を観てかっこいいと思い入部した。みんなと切磋琢磨しつつ、結果だけではなく、精神面が鍛えられるところがいい。

#### OH29 南東北インターハイに向けて後輩へメッセージ

練習も熱心にやっているのだから、気負わずにやっていたら、インターハイに出場できると思うので、頑張ってください。



#### □泉高2年 山下 真穂 さん



中学校ではバレー部だったが、新しいことに挑戦したかった。部活動見学するとき、先輩方がかっこよいため入部を決めた。将来、外国に行ったときに、弓道の経験が日本文化の紹介などに役立つと思った。的に中（あ）たる日、中（あ）たらない日もあるが、どうしたらあたるようになるかを仲間とアドバイスしあひ改善することで、やる気になる。すごく楽しく仲間の存在が大きい。

#### OH29 年度南東北インターハイへの意気込み

活躍して入賞したい。



### その4 アーチェリー (仙台市立仙台工業高校)

18m~90m 先にある的に向かい、弓で矢を射ち、標的上の得点を争う競技です。日本では、主にターゲット、フィールド、インドアの3競技が行われています。その的中率で得点を争う競技で、技術、体力、そして精神力が問われるスポーツです。風が吹いている時は、風がどのくらい矢飛びに影響するかを考えるなど、知的作業が含まれることでも人気です。※(公財)全日本アーチェリー連盟HP参照

#### □仙台工業高 部長 3年 鈴木 達真 さん



中学校までは野球部で活動していた。体験入部でアーチェリーを経験し、今まで経験したことのない爽快感に興味をもった。的に真ん中に入るととても気持ちがいい。難しいけれど、10点に入ったときの喜びがある。

#### OH29 南東北インターハイに向けて後輩へメッセージ

地元開催なので、最後まで頑張って宮城の力をみせて欲しい。



#### □仙台工業高 3年 鈴木 和将 さん【東北選抜大会 18m室内部門 少年男子 記録保持者】



中学校では剣道部で活動していたが、新たなものに挑戦したくてアーチェリー一部に入部した。的に当たるのも楽しいが、当たらなかったときに、どうすれば当たるようになるのか探求することも楽しい。

#### OH29 南東北インターハイに向けて後輩へメッセージ

高校から始めても、練習の成果を発揮し、優勝できる競技です。やった分だけうまくなるので、頑張ってください。

#### □仙台工業高 2年 滝田 頼さん(左側), 立花 綾乃さん(右側)

中学時代は全く違う競技をしていた2人ですが、仙台工業高に入学し、部活動紹介でアーチェリー競技のかっこよさに惹かれ入部を決めたそうです。初心者でのスタートですが、立花さんは新人大会で優勝しています。

今年は女子部員を増やして団体戦に出場したいと話していました。

